

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 12/Mar/2018/vol.484



アメーラルビズ ルビズゴールド Amela Rubins, Rubins Gold (静岡県 長野県産)

アメーラルビズをコンシェルジュで最初にご紹介したのが2009年、当時から豆のような大きさを彷彿とさせる極ミニサイズで、高精度でスイーツのような雰囲気と美しさを兼ね備え話題性十分でした。今やそのような小さな宝石のようなトマトは種類も増え、様々なシーンで使われるようになり、トマトの可能性をより広げてまいりました。アメーラルビズ、意味としては甘くルビーのように美しくビーズのような可愛い形といったイメージで名づけられたそう。アメーラルビズはヘタが取れやすい品種で、当時ヘタのついていないトマトは従来のトマト販売の観点からは賛否両論だったそうですが、現在のバラエティー豊かなトマトの種類と、使い方の豊富さを見てみても、甘みとおいしさで可愛らしさを取った一粒への大きな期待が今も花開いていることを感じます。安定した供給体制も確立しており、愛され続けている「アメーラルビズ」。当時小さな一粒がもたらした感動を、当時の思いも含めて楽しむことといたしましょう。